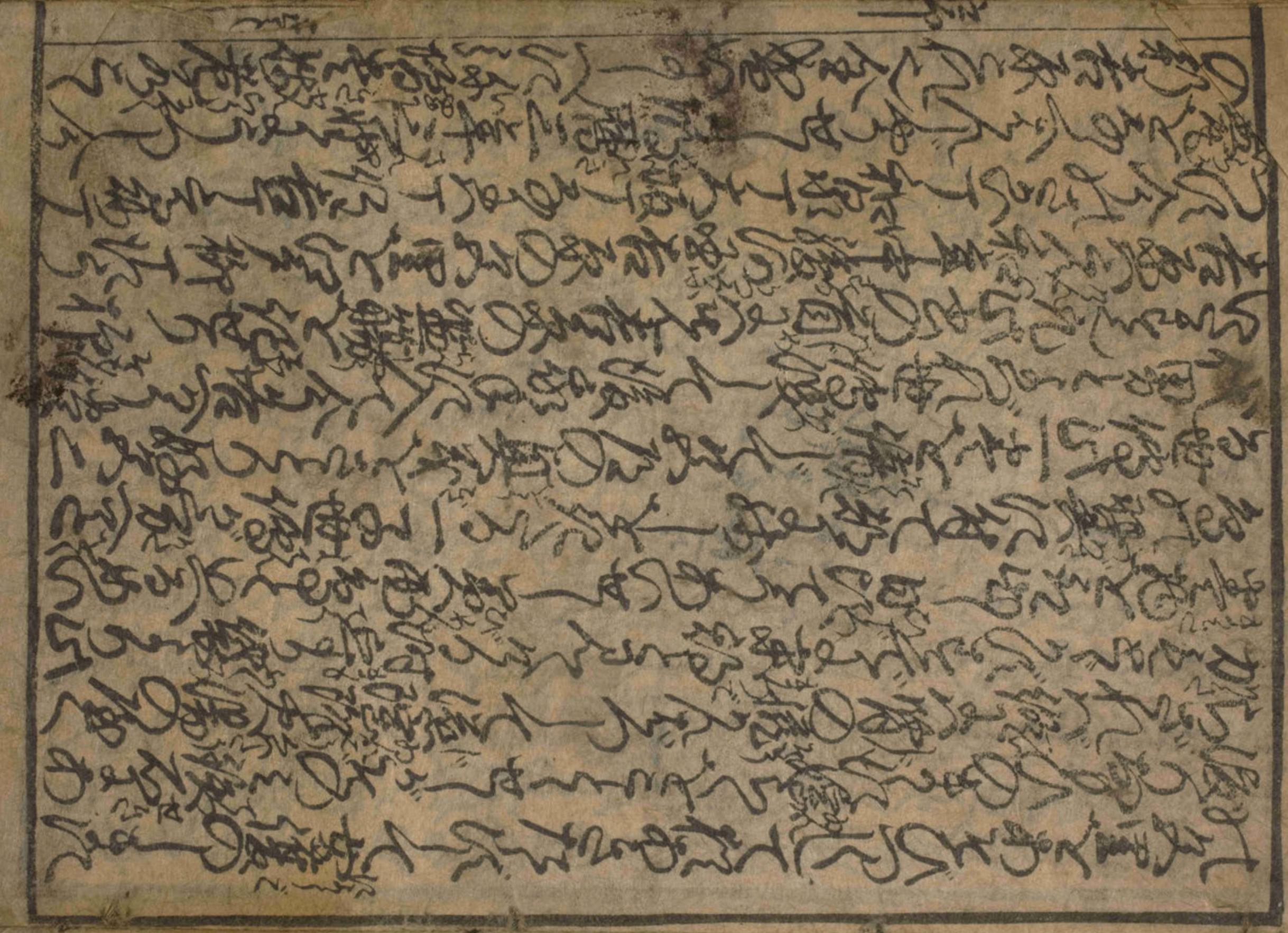


[illegible]ての[illegible]の[illegible]の[illegible]市中[illegible]
[illegible]中にもてはやす一のまま[illegible]尾の[illegible]その名[illegible]
[illegible]物として[illegible]九代目[illegible]
[illegible]り出雲の阿国[illegible]白[illegible]
[illegible]いやうぶに[illegible]
[illegible]のことば[illegible]
[illegible]文年中に初まる[illegible]
[illegible]や[illegible]
[illegible]とうに[illegible]
[illegible]
[illegible]

たりて九ちとうづめて築きて十文字にして町の通りとせ
り〳〵ふみ似たりとて鼓町とぞ名づけたる一方つぶれて
橋なのごとくありとて高町と名づけたり橋なの形下
の字に似たれば丁たいひろの字と似たれば丁たいひろ
と名づけたる中の女房とは世にとりてとうべの御殿
揚屋いまの川中にふるとうべの女房はとうべ
とあるは遊女たちの流の名なり
房とまちあいあそびもあるあげやとあり
づく女房と家とあげやとあり
れ女房家とあげやとあり
者多く遊ぶ
家なるべし

世界文化叢書

りの霊ゝを祭りて今の吉凶を見るに
つゝしむべき儀よつてもつぶさの事
あらんずとおもへ〳〵まづ今年の後悔を見ざるべし
とうけいの〳〵今の吉凶承りぬ日月その後に
祝て掌をなしとそのまゝ観見をつゝて吉凶を
九重と祭りのあるべし

元文五庚申

正月吉辰

雇鱗堂
斗童述

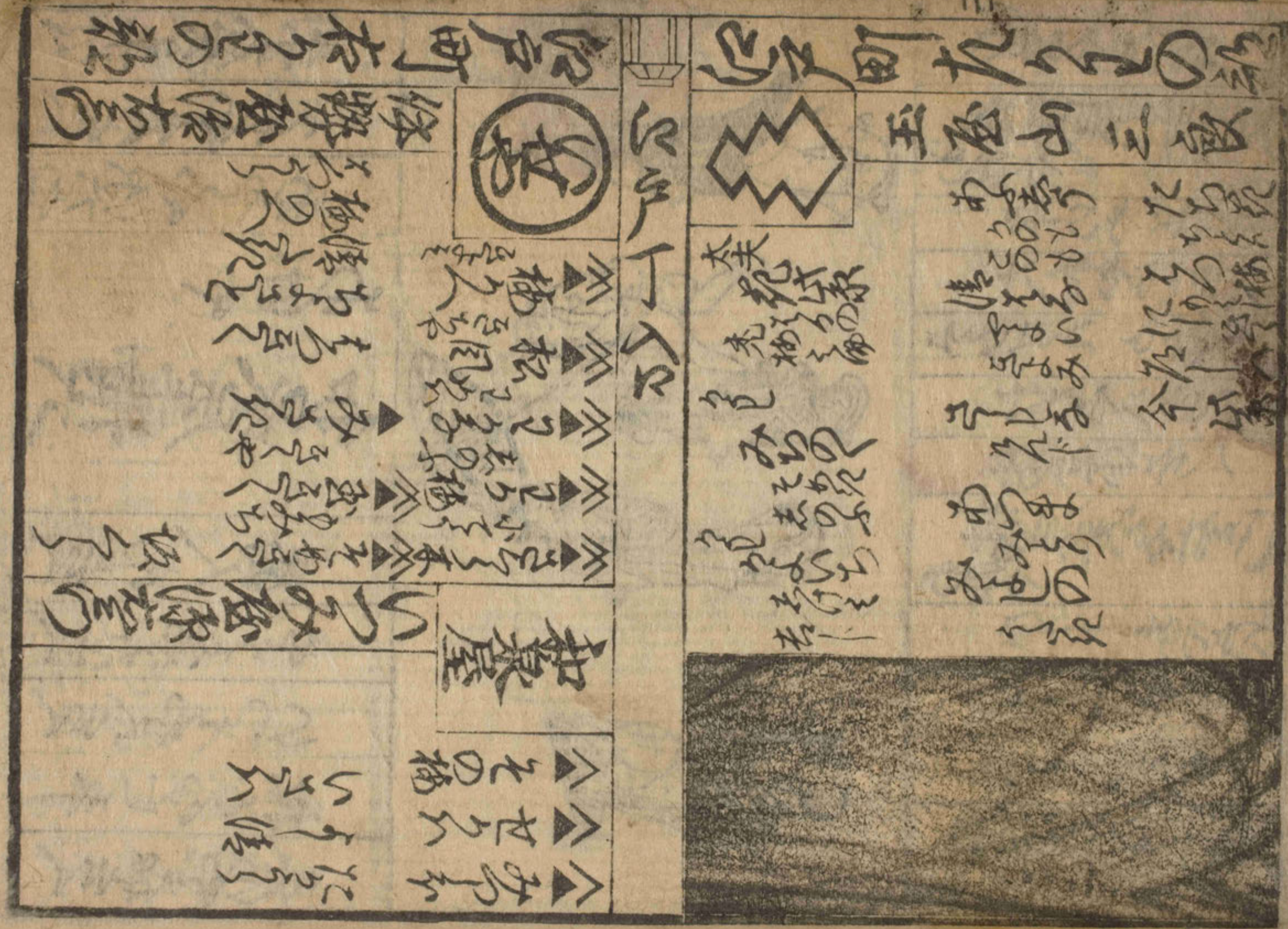
林

大門口

あけや町

京町

人形や長吉
茶椀や又吉
商人広敬
同 市兼
ちりめん伊兼
竹長関矣
ゑびや徳兵衛
松そめ源兵衛
かりうめ長兵衛
いせや市右衛
いつくや義兵衛
松ずや市兵衛
松そめ十兵衛

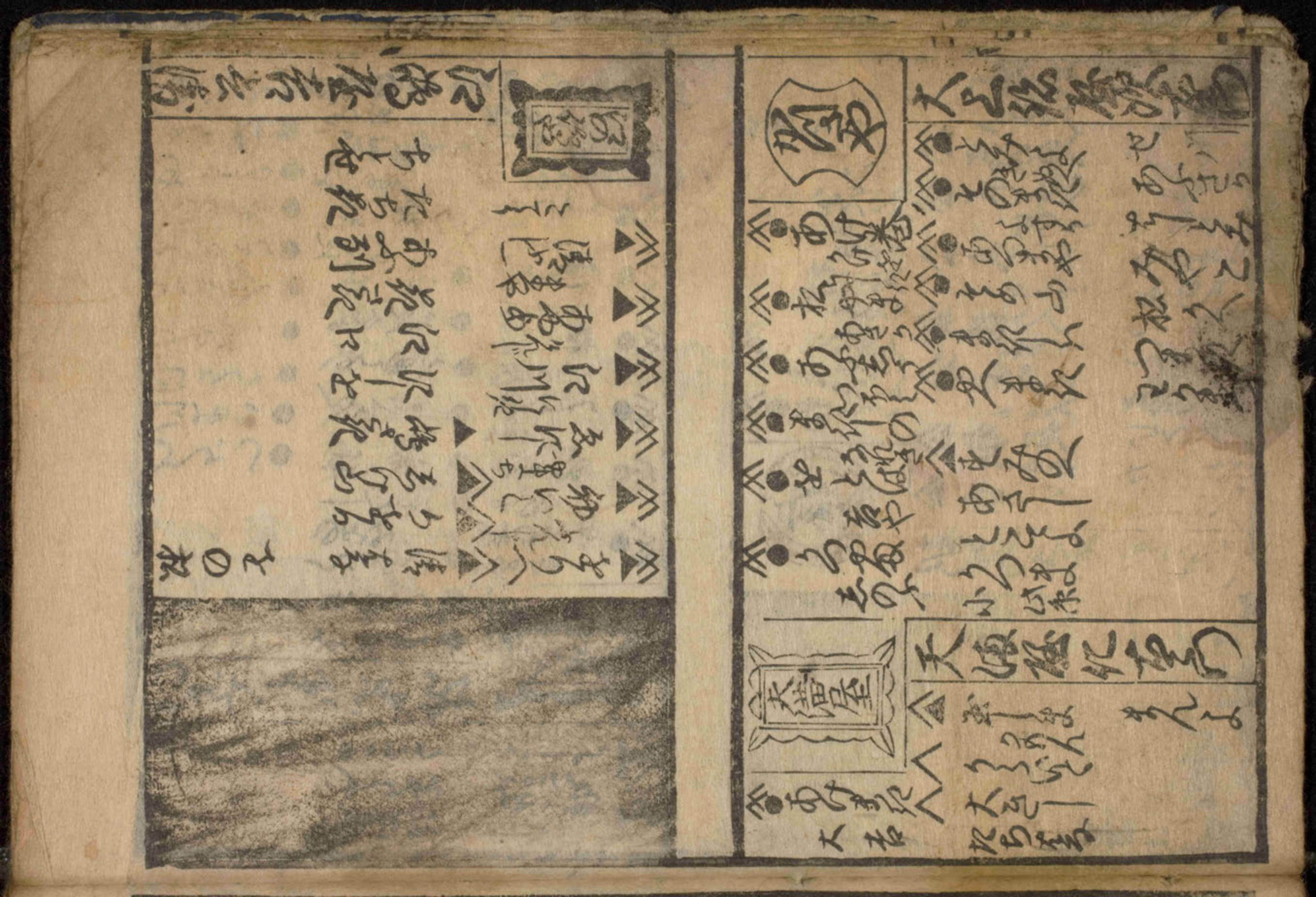


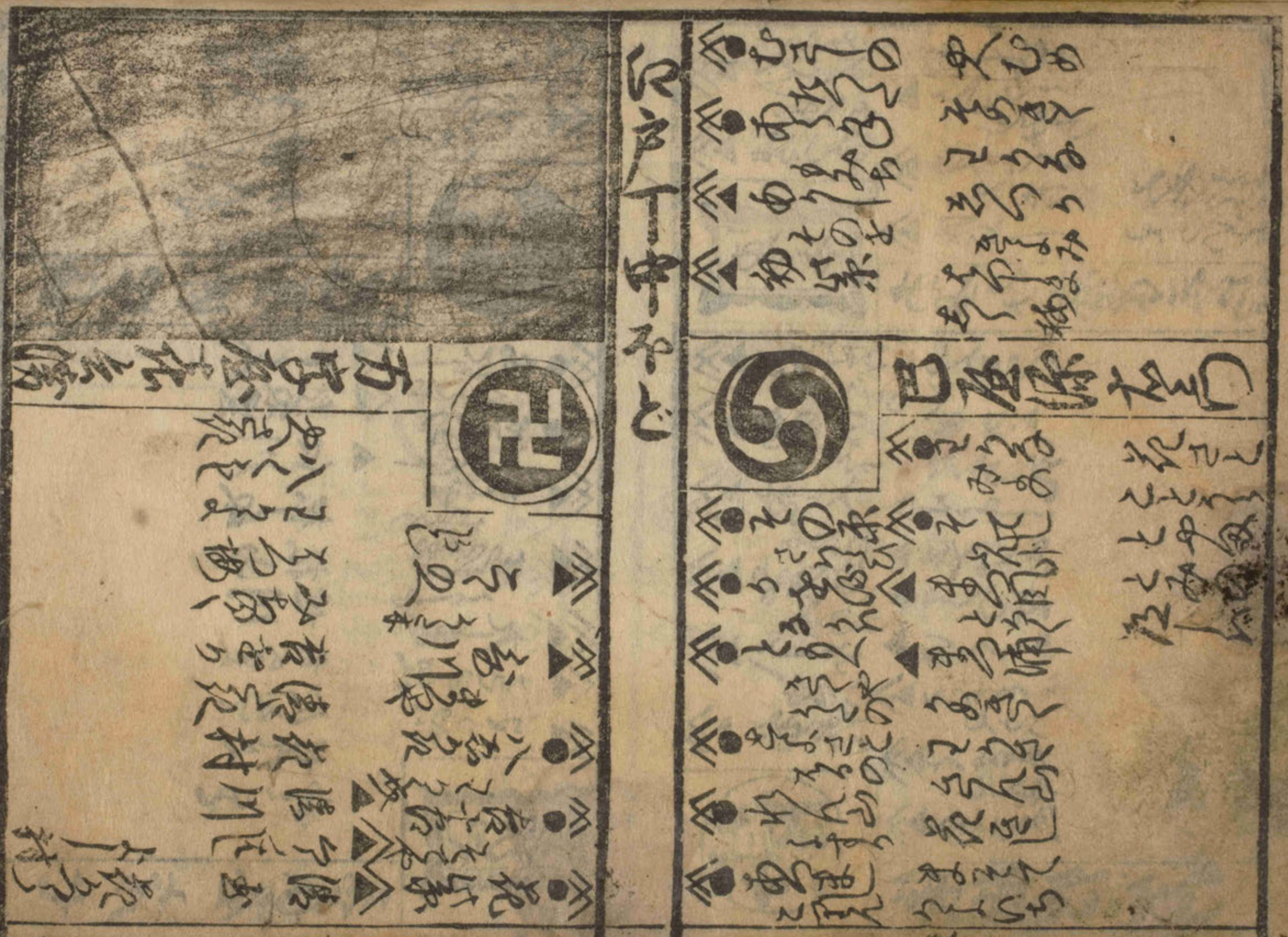
そめ山　そめさく　みやこ
せ川　させ川　松くま　まつと
もうこ　紅葉　そめの　もうめ
清こや　山ち　いちこ　金さん
松風　こうら　長こあ　源さん
こうの　白こや　たち風　ふま川
こうる　いこう　清こや　つぐん
紅葉　紅梅　つぐん
やこう　みやこ　そで
こうの　きらや　ふあさく
こうさ
こうと

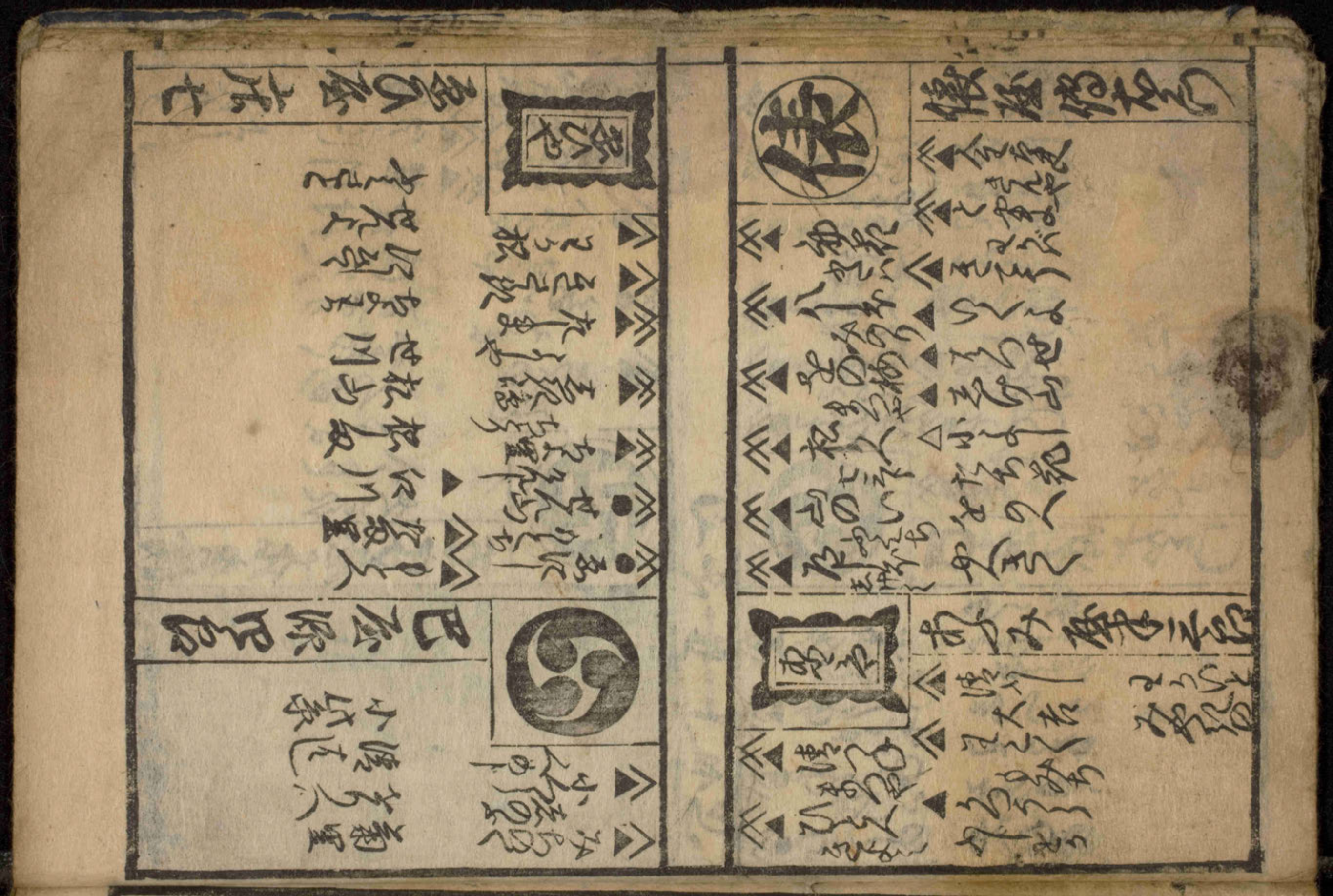
松葉屋

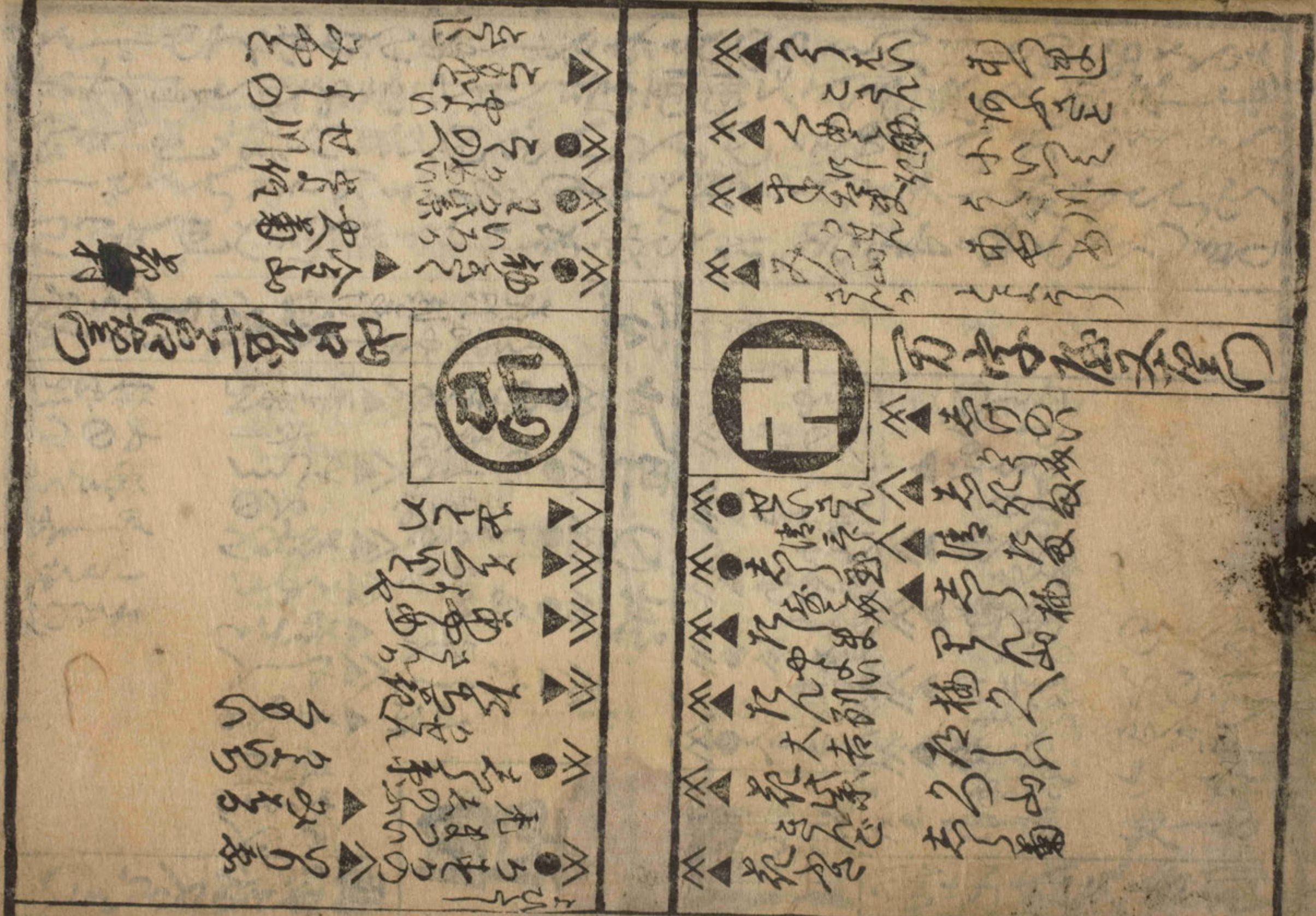
松葉屋こうの

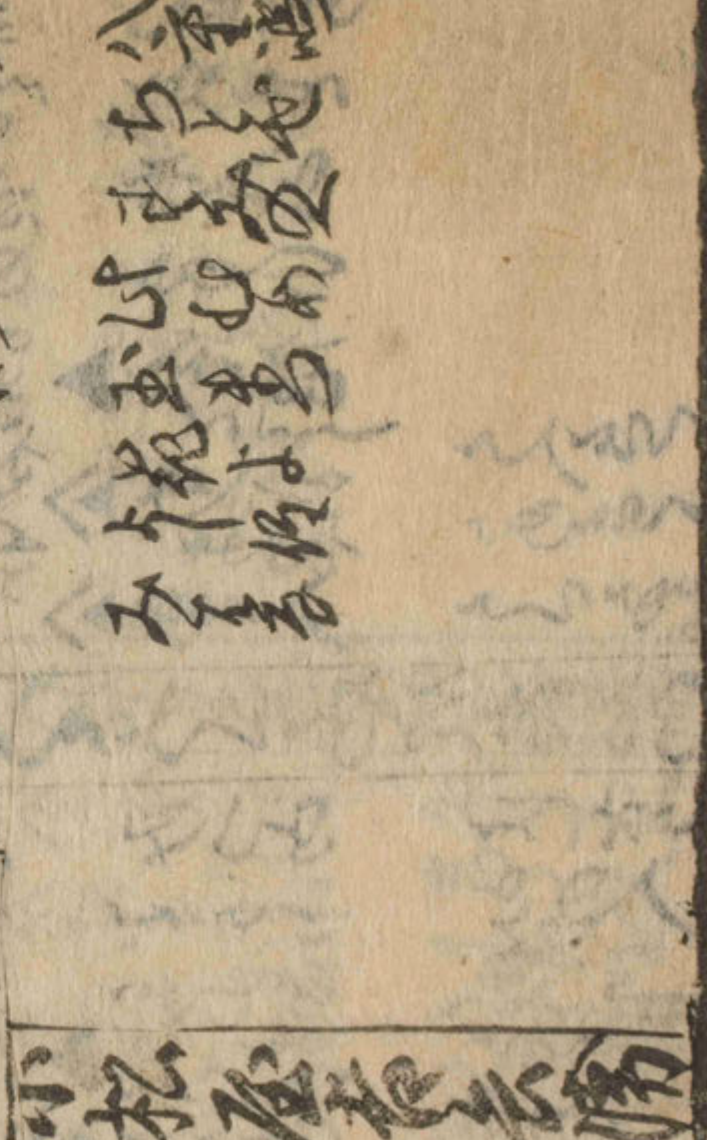
よーる　とこよ
紅こうせ　ねりへ
ライド　さの

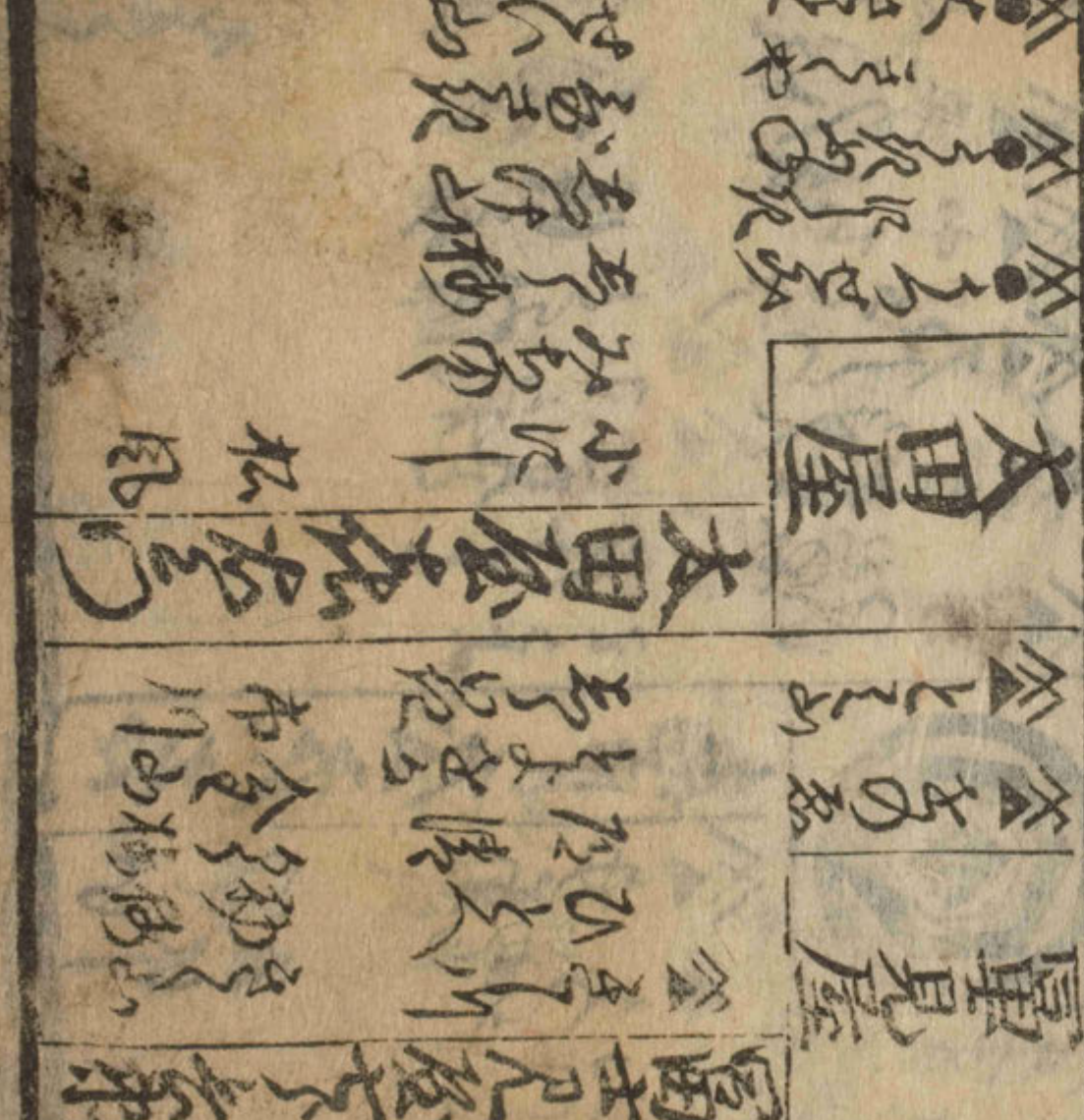


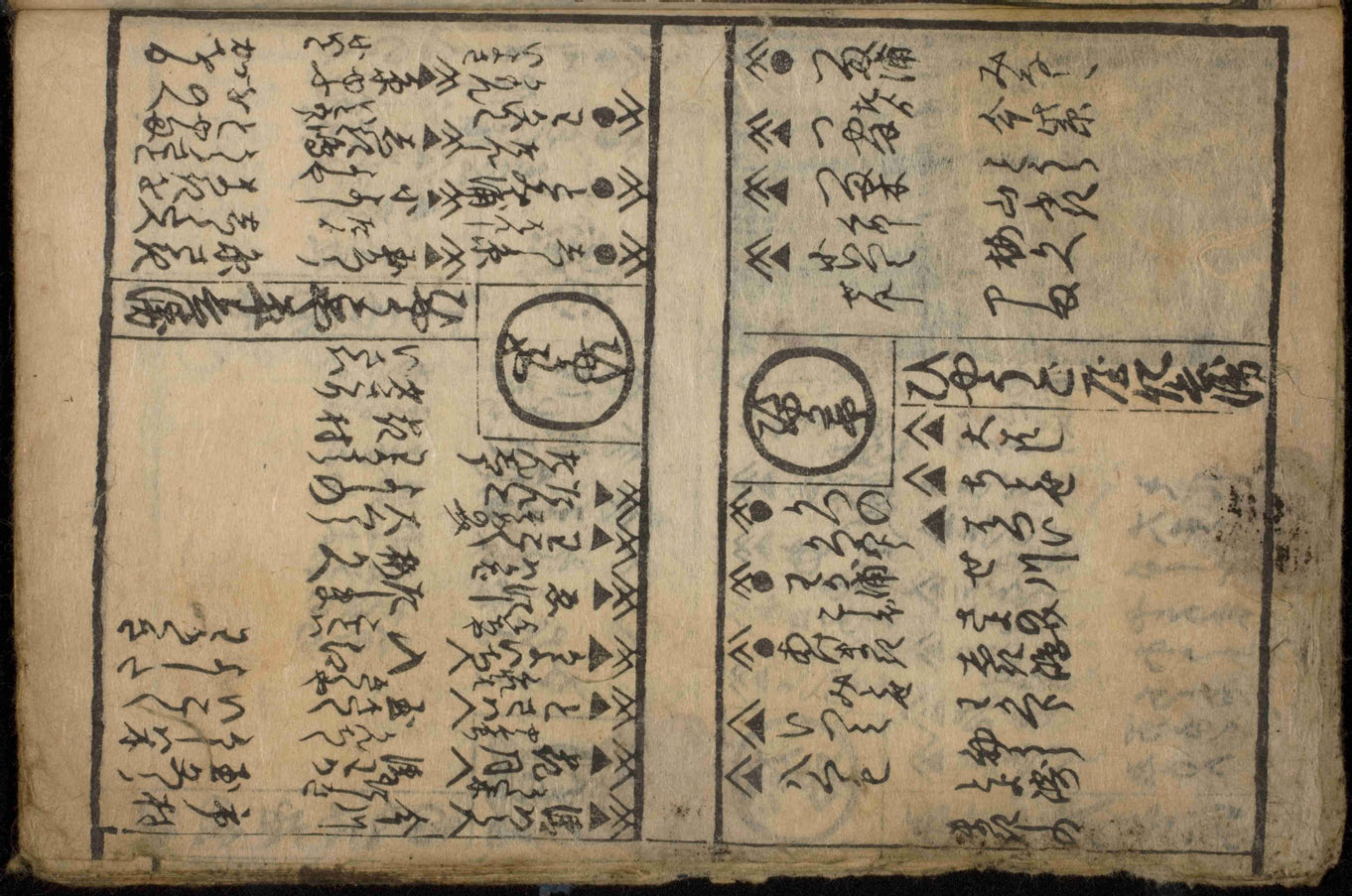






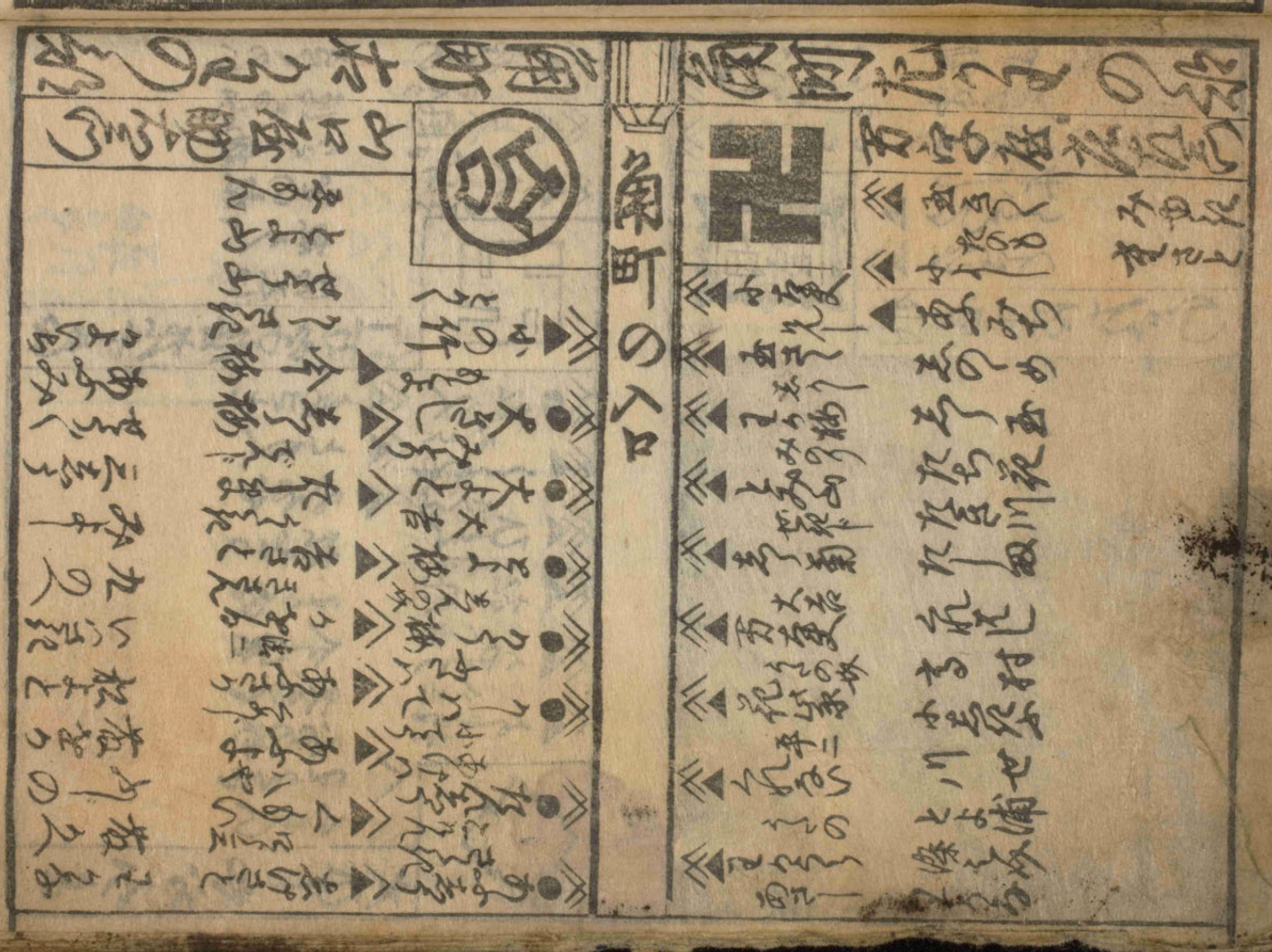


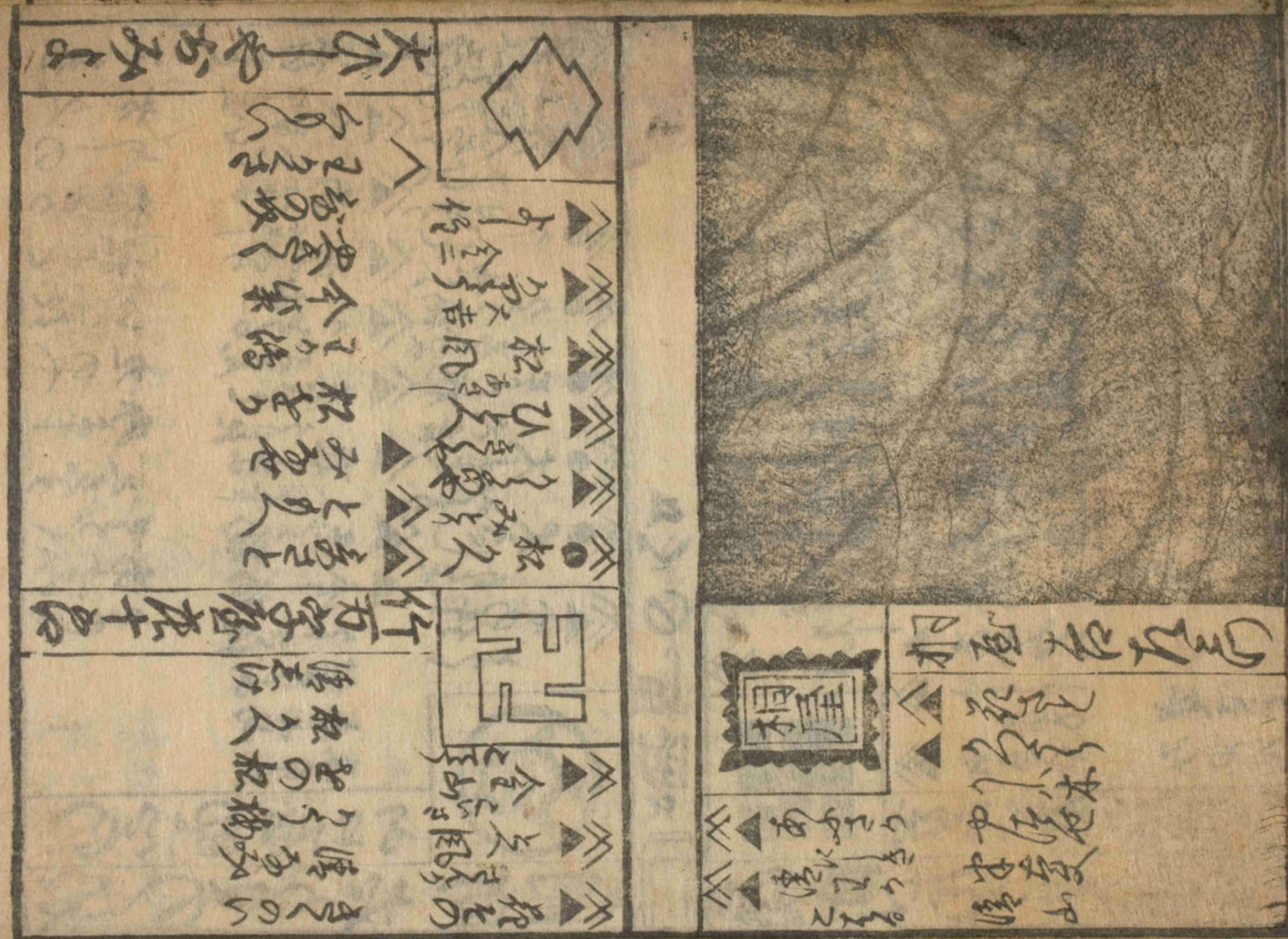


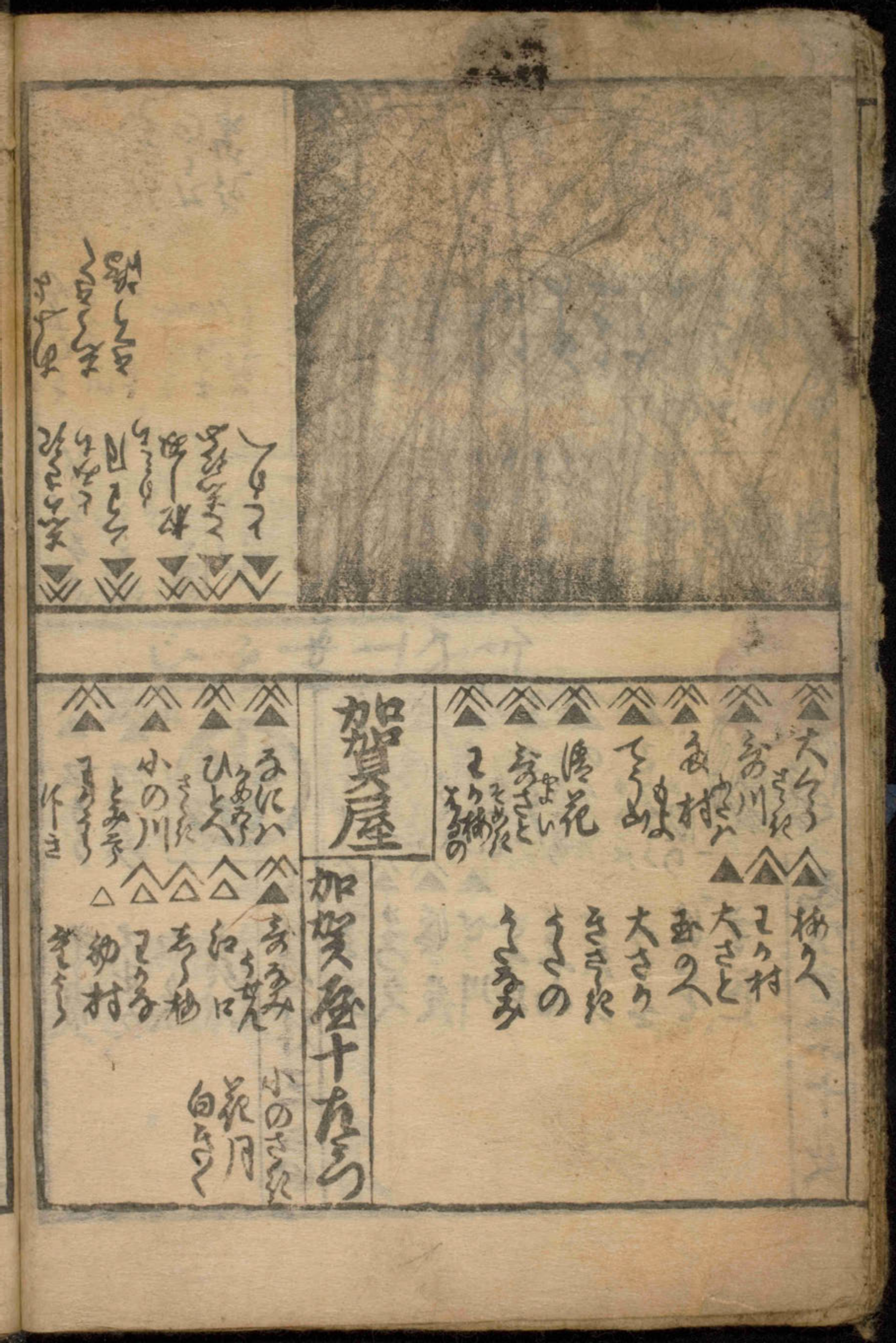


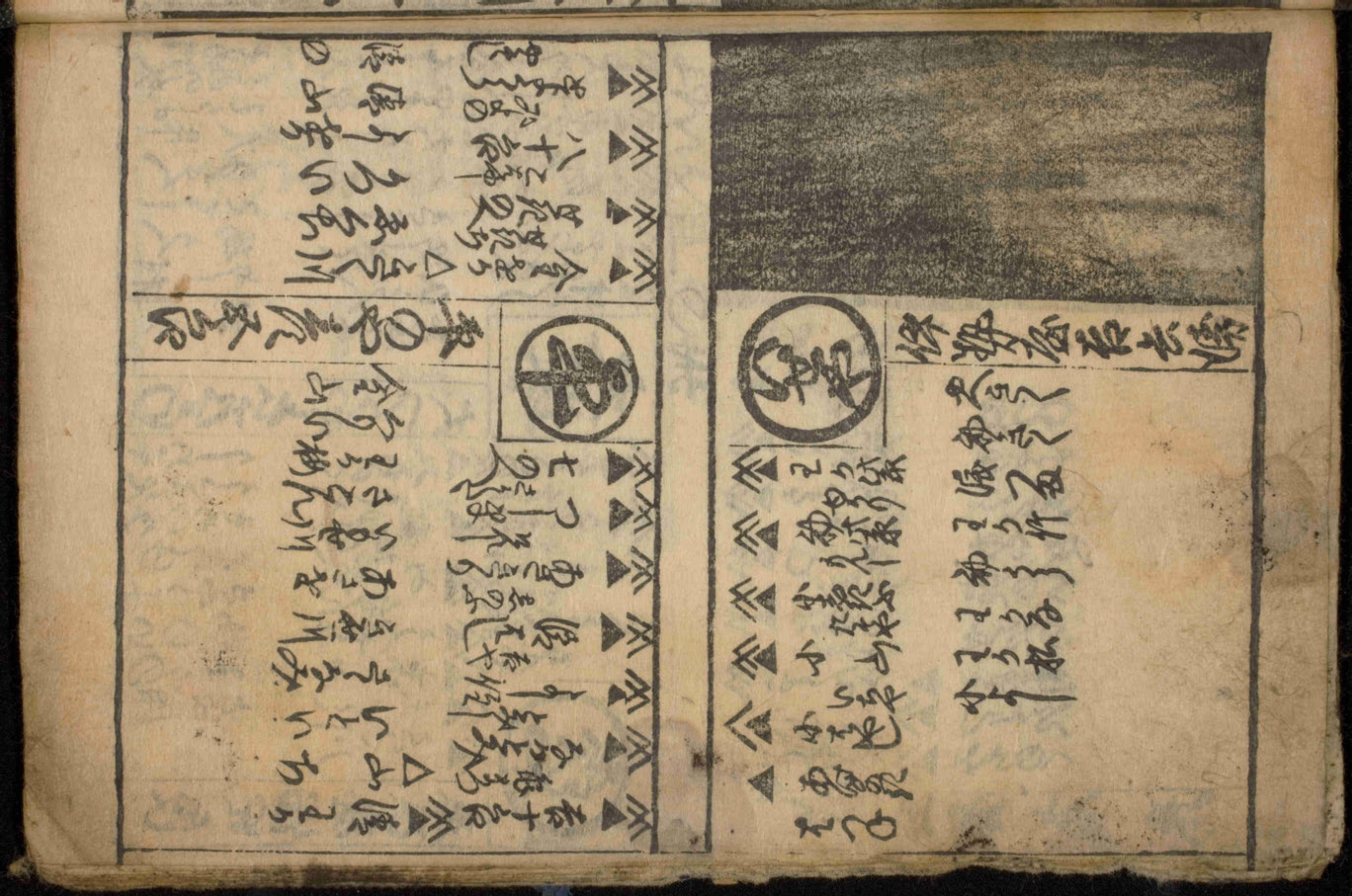
尾張屋
尾張屋天竺屋

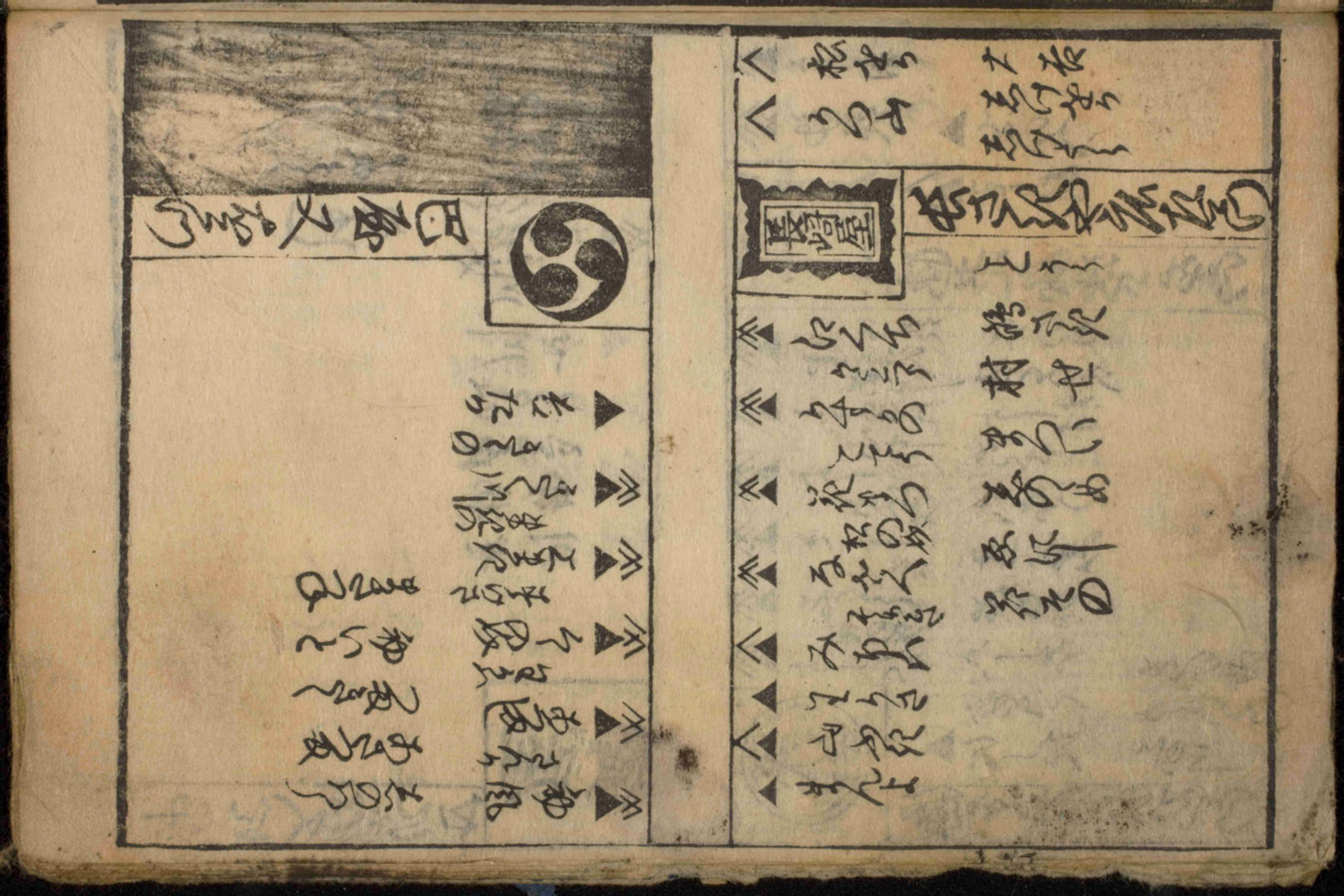
森川屋
大松屋一郎兵衛

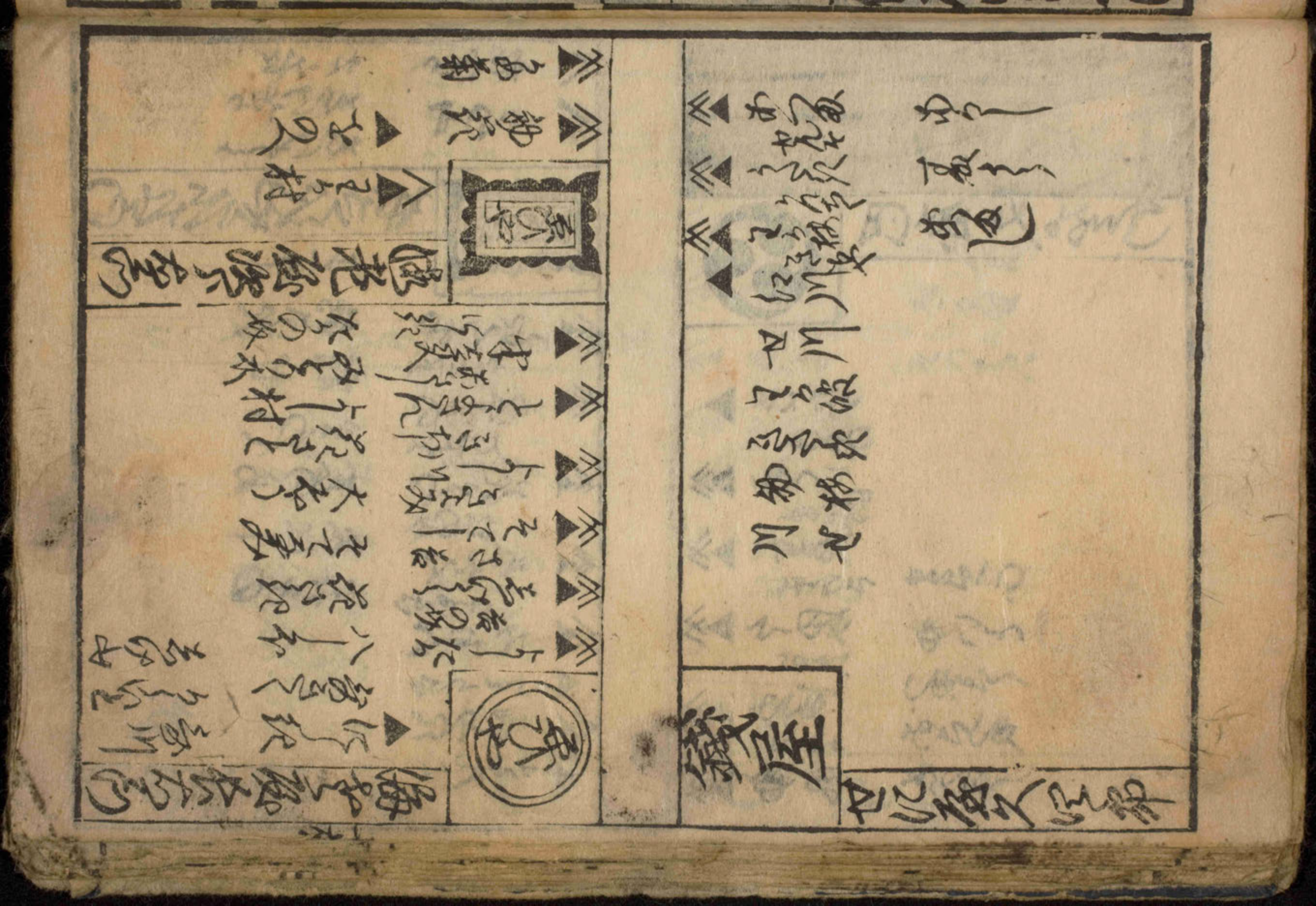





加賀屋
加賀屋十たち
大さく
谷川
あ村
てらめ
浦花
よい
ちさと
てらの
柳人
てら村
大さと
西の人
大さう
ちさい
てらの
てらみ
小のさと
花月
白さく
ふにい
ひと人
石ち
ちく柳
てらみ
小の川
とみや
柳村
てらく
作き



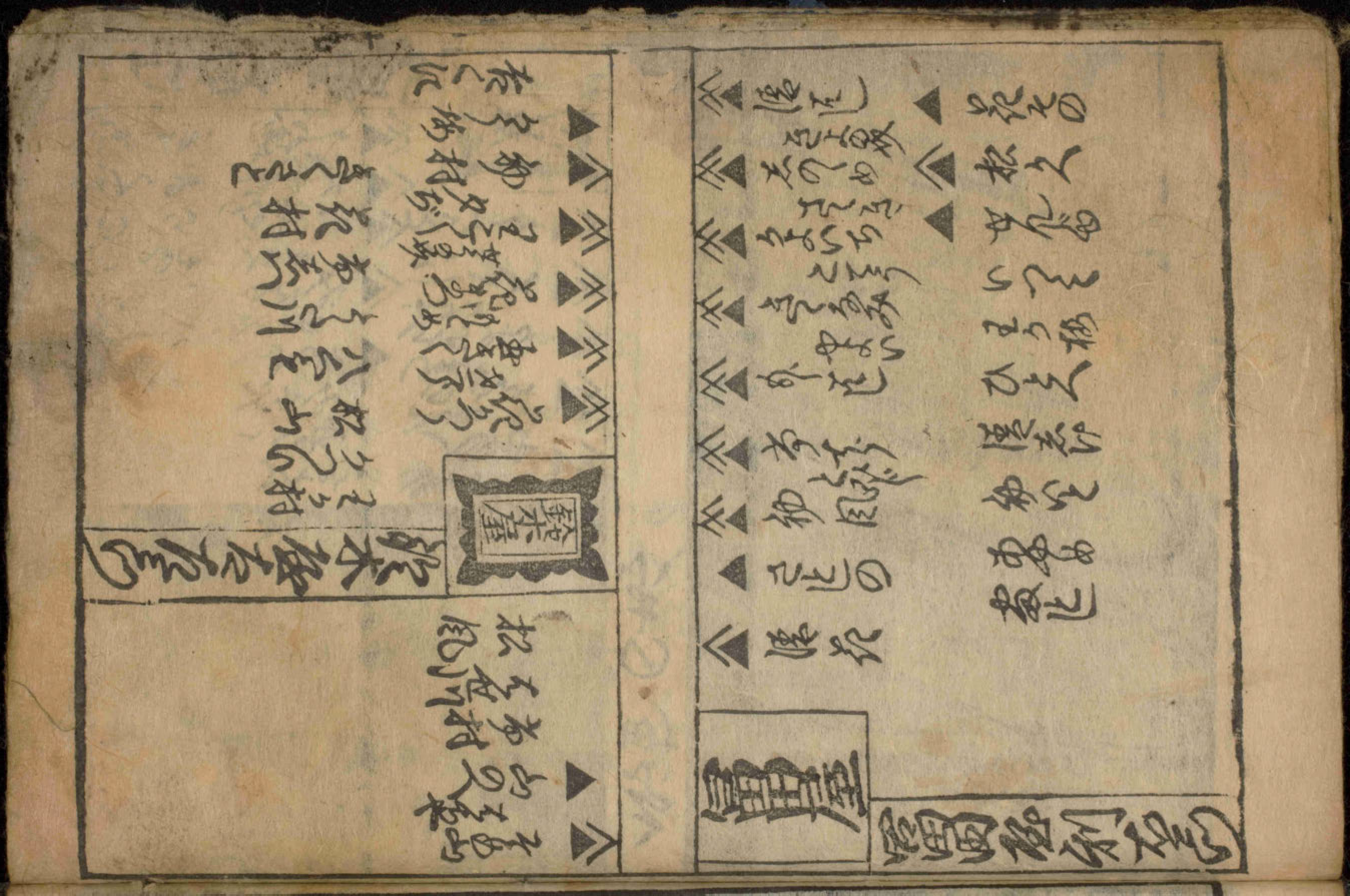


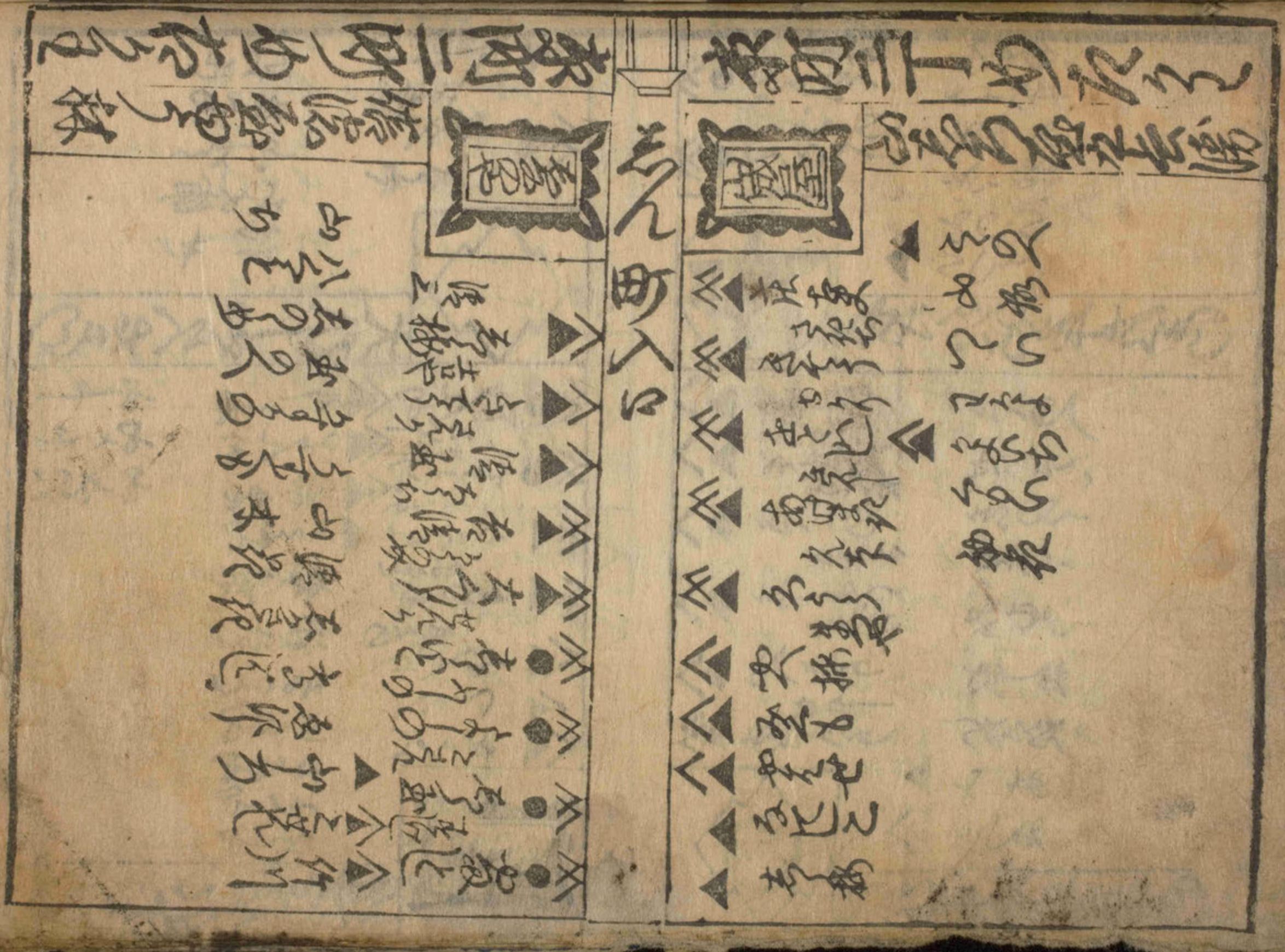


▲ 雲母
▲ 雲母
▲ 雲母

俳

京町中やど





九

西ぐしのす

けあらしい天和に年酉の年とり
さんがさせんらんだ者をそ見物
あけ下をさめにしてこせうしく
十月よりなにをさしてあらを玉
ご月せうしをそ見ぬ夜へそあとも
ろくけりしへ恋うれんとしくし
きのれんのぬしとりたてし
ぬへをべてせうれんげしたふ

いつく屋孫右衛門

松屋
いしの
まさよ
つい

松しま
花村
まそて
つあ本

いつくや宗兵衛

清ろう
ろう
ふい

ろう橋
ふし屋

たい村
右清
八くも

小西来十のすくとれ金屋
うしをりんがやてを江戸町へ出る

四
つのや七郎
かしま
ひとへ
つのや
神楽

110X
668
157
14